

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
うるま市石川地区

平成28年1月

沖縄県うるま市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	来客者数	人/年	22,387	23,500	25,507	確定 見込み	○	あり なし	●	25,382	H27年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業で公園や道路の整備が進んで来街者の利用しやすい環境づくりやIT事業センター施設の整備より雇用の創出等が来客者数の目標達成に繋がった。
指標2	施設利用者数	人/月	461	900	2,088	確定 見込み	○	あり なし	●		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	施設が整備され、施設内で定期的に開催される各講座や研修による効果により、目標値の達成に繋がった。
指標3	従業者数	人/年	5,912	7,000	6,867	確定 見込み	△	あり なし	●	7,054	H24年2月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	当事業で、整備されたIT事業支援センターにおける事業所の誘致がなされたことにより、市内外から新たな雇用の創出がなされている事もあり、従業者数の増に繋がった。
指標4						確定 見込み		あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	費用便益比	—	/	1.08	確定 見込み	/	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/
その他の数値指標2	居住人口	人/年	22,992	23,550	確定 見込み	/	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/
その他の数値指標3			/	/	確定 見込み	/	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	広報、周知活動の継続	インターネットを活用した施設紹介等で広く利用促進を行っている。	施設利用者数は事後評価後より増加している。 (H26年3,238(人/月))	今後も広報周知活動を行い利用促進を図る。
	各種講座の開催	IT人材育成を中心とした、一般向け講座の他、企業を対象とした講座を開催。	施設利用者数は事後評価後より増加している。 (H26年3,238(人/月))	定期的な講座の開催等が図られてきており、今後は広報活動をより幅広く行い周知に努める。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	今後の利活用の検討	事業で整備した広場で地域清掃活動等を行った。	地元自治会や関係者等が参加し、多くの方へ整備済広場の周知が図られた。	今後も市の行事と関連付けた施設活用を考え、広報周知を行い利活用の促進へ繋げていく。
	地域住民と行政が協働する体制づくり	事業で整備した石川緑地広場の清掃活動を地元自治会及び関係機関等を行った。	各地元自治会が参加し、行政と美化活動の取り組み協力が行えた。	今後も市の行事と関連付けた施設活用を考え、広報周知を行い利活用の促進へ繋げていく。
	将来を見据えた人材育成	IT人材育成を中心とした、一般向け講座の他、企業を対象とした講座を開催。	施設利用者数は事後評価後より増加している。 (H26年3,238(人/月))	定期的な講座の開催等が図られてきており、今後は広報活動をより幅広く行い周知に努める。
	誰にでも安全安心な利用環境の創出	本事業で整備が行われた赤崎第二公園について、市民から企業敷地と公園の敷地を明確にしてほしいとの要望に対して、検討を行った。	案内板、ゲートの設置に加え、歩道部分にマーキングを行い、安全性の向上も図られた。	改善内容の周知を図りより利活用を図る。
	市民からの意見反映	本事業で整備が行われた赤崎第二公園について、市民から企業敷地と公園の敷地を明確にしてほしいとの要望に対して、検討を行った。	案内板、ゲートの設置に加え、歩道部分にマーキングを行った。	改善内容の周知を図りより利活用を図る。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項